

2022年 7月 3日 《誕生祝福式》

主 日 礼 拝

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 秀人兄

賛 美 聖歌392番 ～両手いっぱいの愛～

平和の祈り

聖書朗読 使徒行伝6章7～15節

特別賛美 「I Will Rise（私は復活する）」クリス・トムリン
メッセージ 「復活の主を見上げる」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌466番 ～慕い求めます/感謝の心～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ～叫べ全地よ～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝致します。暑い日々が続きます。守られますように。

☆今週の祈り会：○早天祈祷会：明朝6時～。◎祈祷会：木曜午前10時半～

◎夜7時半（大和教会祈祷会映像）○準備祈祷会：土曜夜8時～。

★来週の日曜礼拝では聖餐式が行われます。〈司会：石井兄/祈り：松岡姉〉

☆今年も半年守られたことを感謝して、上半期感謝献金をお捧げ致しましょう！

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [7/3-10]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	歴代志下 30-31	32-33	34-35	36/エズラ 1-2	3-4	5-6	7-8	9-10
新約	使徒 10:23-48	11	12	13:1-26	:27-52	14	15:1-21	:22-41
チェック	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

「復活の主を見上げる」

～最初の殉教者ステパノが見つめていたもの～

「議会で席についていた人たちは皆、ステパノに目を注いだ。彼の顔は、ちょうど天使の顔のように見えた。…しかし、彼は聖霊に満たされて、天を見つめていると、神の栄光が現れ、イエスが神の右に立っておられるのが見えた。そこで、彼は『ああ、天が開けて、人の子が神の右に立っておいでになるのが見える』と言った。…こうして、彼らがステパノに石を投げつけている間、ステパノは祈りつつ言った、『主イエスよ、わたしの霊をお受け下さい』。そして、ひざまずいて、大声で叫んだ『主よ、どうぞ、この罪を彼らに負わせないで下さい』。こう言って、彼は眠りについた。」

使徒行伝6章15節、7章55・56、59・60節

新約時代最初の殉教者であるステパノは6章と7章のみに登場する。しかし、彼の働きは決して小さいものではなかった。そして、その影響力は、後の大使徒と呼ばれるパウロを生み出した原動力となったのです。ステパノは執事でした。信徒代表の一人でした。そして、その役目は、身寄りのない貧しいやもめたちのお世話係でした。しかし、彼の上に注がれていた神様の恵みはとてつもないものでした。彼だけがすごかったのか？他の執事たちも同様の部分があったとも考えられます。そうすると、どれだけその頃の初代教会の存在が社会的に影響を与えていたかが伺えます。

7章のステパノの説教は旧約聖書の要約としても本当に素晴らしい内容です。しかし、そのメッセージの内容の素晴らしさ以上に、彼の信仰の姿に今回は驚かされました。今、まさに人々の圧力が強すぎて、石を持って打ち殺そうと多くのユダヤ人たちが迫って来ていた状況にも関わらず、彼の凄さは、天におられる、復活の主を見上げて、その主の偉大なお姿に釘付けになるかのようになって、人々の脅しには全く微塵の恐れも感じていない点です。

「強くあれ、雄々しくあれ」の姿を地でやっているそんな力強いステパノの姿に圧倒させられます。これが初代教会のクリスチャンたちに注がれていた濃厚な主の臨在であったのでしよう。ステパノの信仰の目は常に、復活されて今も生きておられる主イエス様に注がれていました。その信仰には、一点の迷いも、曇りもありませんでした。

しかし、このステパノの殉教には不可解と思わざるを得ないような状況を感じる部分があります。一番の問題はどうして、ここまで、石打の刑になるほどの妬みを持たれてしまったのか？2章で聖霊が注がれてペテロが力強い説教を語りました。しかし、その時には人々の心が刺されましたが、素晴らしい悔い改めに導かれたメッセージとなりました。でも、このステパノのメッセージに対しては怒りしか噴出せずに、殺されてしまったのです。そして、そのステパノを助け出す状況も全くなかったほどでした。どうしてステパノは死なねばならなかったのか。